

令和5年度9月補正予算 参 考 資 料

	(補正予算資料)	
	頁	頁
6月2日の大雨で被災した農業者を支援します	1	3
県文化施設の活性化を図るための基本計画を策定します	2	3
技能五輪全国大会・全国アビリンピックの3年連続開催に 向けた取組を進めます	3	4
愛知の「休み方改革」を全国に発信し、日本全体の観光需要平準化を促します . .	4	4
将来を担う人材の育成を図るため、実習設備を整備します	5	5,6
交通死亡事故抑止に向けて、交通安全対策を推進します	6	12

6月2日の大雨で被災した農業者を支援します

予算額 500,000千円（新規）

と り ま と め
 農業水産局農政部農政課
 予算グループ
 内線 3615・3658
 (ダイヤル)052-951-3995

6月2日の大雨で被災した農業者の営農継続を支援するため、農業用機械又は農業施設の修繕等に必要な経費や農業資材（種苗、肥料、農薬等）の購入に必要な経費の一部を補助します。

被災農業者営農支援事業費補助金

対象事業	農業用機械の修繕費等への支援	農業資材の購入費への支援
対象者	6月2日の大雨で被災した農業者 要件：農機具共済や収入保険等に加入済であること又は加入すること	
対象経費	農業用機械又は農業施設の修繕費、再取得費、撤去費 農業施設の修繕に必要な資材購入費 (附帯設備や附帯施設を含む)	農業資材（種苗、肥料、農薬等）の購入費
補助率	1/4以内	定額（1/4相当）
スキーム	<pre> graph LR A[農業者] -- 申請 --> B[市町村] C[県] -- 交付 --> B </pre>	

※両支援ともに市町村において県費同額以上の補助が条件

県文化施設の活性化を図るための基本計画を策定します

予算額 34,528千円（新規）

県民文化局文化部文化芸術課
振興第二グループ
内線 2537・2455
(ダイヤル)052-954-7476

県文化施設の活性化を図るため、県美術館及び県陶磁美術館の地方独立行政法人化の可能性や、愛知芸術文化センターにおける民間活力による活性化などについて調査・検討し、今後の運営手法や経営形態を含めたあり方等をまとめた「文化施設活性化基本計画」を策定します。

【主な調査・検討内容】

- ・ 現状分析、課題の調査
- ・ 運営手法、民間活力の活用の方向性等の調査検討
- ・ 運営事業者が創意工夫や自由度を発揮できる手法・条件の調査検討
- ・ 導入スケジュールの検討

【計画策定時期】

2024年3月（予定）



《愛知芸術文化センター（栄施設）》

住 所：名古屋市東区東桜一丁目地内
開 館：1992年
主な施設：美術館、芸術劇場等
運 営：指定管理（美術館は県直営）



《愛知県陶磁美術館》

住 所：瀬戸市南山口町地内
開 館：1978年
運 営：県直営

技能五輪全国大会・全国アビリンピックの3年連続開催に向けた取組を進めます

労働局産業人材育成課
技能五輪・アビリンピック推進室
全国大会グループ
内線3427・3585
(ダイヤルイン)052-954-6972

予算額 13,245千円

技能五輪全国大会・全国アビリンピックの大会史上初となる3年連続愛知県開催に向けて、来場促進のための取組を行うとともに、愛知県選手の育成支援を行います。



あいち人財強化プロジェクト
イメージキャラクター「アイチータ」

○ 技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催準備

2024・2025年度、技能五輪全国大会・全国アビリンピックを主催者として開催するため、大会の周知・広報に取り組み、来場促進を図ります。

- ・2024・2025年度大会で使用するメダルデザインの募集・選定
- ・大会の広報・見学促進ツールの作成
- ・高校生等に大会の魅力を伝え、理解を深める出前講座の実施

○ 選手育成への支援

2024・2025年度大会の出場を目指す選手を育成する中小企業、学校等に対する訓練費用の支援を行います。

- ・助成上限額：150千円

【2024年度大会の概要】

大会名	第62回 技能五輪全国大会	第44回 全国アビリンピック
概要	青年技能者（原則23歳以下）が技能レベル日本一を競う大会	障害のある方々（15歳以上）が日頃職場などで培った技能を競う大会
開催日程	2024年11月22日（金） ～11月25日（月）	2024年11月22日（金） ～11月24日（日）
式典会場	愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）	
競技会場	愛知県国際展示場他	愛知県国際展示場
競技職種等	機械組立て等41職種 （予定）	洋裁、家具等25種目 （予定）
主催	厚生労働省、愛知県、 厚生労働省委託機関	（独）高齢・障害・求職者 雇用支援機構、愛知県

※2025年度大会の日程は、関係者と調整中

観光コンベンション局観光振興課
 企画グループ
 内線 3370・3371
 (ダイヤルイン) 052-954-6353

愛知の「休み方改革」を全国に発信し、日本全体の観光需要平準化を促します

予算額 19,071千円

全国に影響力を持つ観光業界のオピニオンリーダー等と連携し、愛知県「休み方改革」プロジェクトの取組を広く発信することで、県外にも「休み方改革」を通じた観光需要の平準化を促していきます。

○ 知事と観光業界オピニオンリーダー等との対談の実施及び雑誌への掲載

対談ゲスト：観光業界の企業経営者等

対談テーマ：「休み方改革」を通じた観光需要平準化

掲載媒体：旅行・経済雑誌

○ 「愛知特集」の制作

- ・ 対談記事に、愛知県「休み方改革」イニシアチブ（※1）賛同企業・団体の取組事例、あいちスキ旅キャンペーン（※2）参画施設の情報などを加えた特集記事を制作し、旅行・経済雑誌に掲載。

※1：経済界・労働界・教育界とともに、ワーク・ライフ・バランスと生産性向上による地域経済の活性化を目指す運動。

※2：平日や閑散期の旅行を呼びかけるキャンペーン（2023年7月3日からスタート）。

○ 啓発用冊子の作成・配布

- ・ 特集記事の抜き刷りを活用した冊子を作成し、都道府県や全国の観光関連団体等に配布。

と り ま と め
農業水産局農政部農政課
予 算 グ ル ー プ
内 線 3 6 1 5 ・ 3 6 5 8
(ダイヤル) 052-951-3995

将来を担う人材の育成を図るため、実習設備を整備します

予算額 60,000千円

農業大学校、高等技術専門校及び県立高等学校における実習設備の整備を行い、将来を担う人材の育成を図ります。

農業大学校施設設備整備費【農業水産局】 15,000千円

農業大学校において、学生が最新の生産現場に対応した実習を行うため、鶏舎内の飼養設備を整備し、生産現場で即戦力となる人材の育成を図ります。

高等技術専門校整備費【労働局】 15,000千円

名古屋高等技術専門校において、訓練機器を整備し、AIの基礎技術など最新の技術動向を反映した訓練を行い、企業ニーズに対応したモノづくり人材の育成を図ります。

産業教育設備整備費【教育委員会】 30,000千円

職業学科（農業科）を有する県立高等学校において、実習設備を整備し、本県産業の発展を支える人材の育成を図ります。

<寄附金の活用について>

寄附の概要 名古屋競馬株式会社から中京競馬場開設70周年を記念して地元自治体へ寄附

寄附金額 60,000千円

交通死亡事故抑止に向けて、交通安全対策を推進します

予算額 110,695千円

警察本部 交通規制課
電話 052-951-1611(代表)
内線 5161・5165

本県の厳しい交通事故情勢を踏まえ、交通事故多発交差点において、ドライバーや自転車利用者、歩行者の視認性を高め、交通事故抑止効果の高い信号灯器のLED化等の交通安全施設を緊急に整備し、交通安全対策を一層推進します。

信号灯器、道路標識・標示の整備

- 信号灯器のLED化 460 灯
- 道路標識の更新 510 本
- 道路標示の更新 55.4 km

